

地域集会施設再整備について

1. 地域集会施設再整備（農村部）の進捗状況

12月1日開催第13回総務経済常任委員会で説明させていただいたとおり令和4年度には上伏古地区及び中伏古地区の再整備を計画しています。

上伏古地区については、地域住民の意見をプランに反映することは他の地域と同様ですが、旧上伏古保育の活用であり、空間構造について専門的な見地からの検証が必要なことから、北海道大学公共政策大学院との連携に基づき、建築研究室の学生及び教員が地域の皆さんとワークショップによる意見交換の上で基本計画を策定しています。基本計画の概要については、資料2-2のとおりです。

事業手法については、上伏古地区、中伏古地区ともに総合評価落札方式（設計・施工）を予定しています。

2. 事業スケジュール

これまでも農村部の地域集会施設の再整備を進めているところですが、単年度事業であると、設計から竣工までの事業スケジュールがタイトであること、地域協議（設計）が農業の繁忙期と重複することから、下記のスケジュールを想定しています。

事業契約を年度内に行い、令和4年度内で供用開始準備を完了させる考えです。

(1) 想定スケジュール

議会債務負担行為の提案

令和4年1月～2月 事業者公募

3月 契約締結

3月～10月 基本・実施設計

11月～3月 施工

令和5年3月備品搬入・供用開始